

20220513 第133回運輸の日

本日は、悪天候が予測されたために3人に縮小して行動を行いました。

午前中は小雨の時間帯があり、感染対策グッズを手に各ドライバーさんへ配布&聞き取り調査を行いました。

今回の調査結果でも、知人の紹介で現在の会社を選んだ方が多く、不満や悩みなどは「特にない」というドライバーの方が多かったです。中には、「最近会社が、出発時間にうるさくなった。早く出て、早く現地で休みたいのに！」と話してくれました。

また、女性ドライバーの方に、女性が働くうえで悩みや改善してほしいことを聞いてみたところ「地元では仕事の幅がなく、ドライバーを選んだ。特に女性だからという意味で困ったことはない」と話してくれました。



リーフレットの中にあるアンケート調査にご協力をいただきましたドライバーの皆さんから、エラー表示で送れないという不具合が生じたところもあり、数名のドライバーさんからご指摘！をいただきました。改善が必要

3日間の聞き取り調査は、1日目29件。2日目54件。3日目27件でした。

しかし、リーフレットの中にあるアンケート調査に、不具合が生じたところもあり、3名のドライバーさんからご指摘！をいただきました。

ご協力をいただきましたドライバーの皆様に感謝します。

聞き取り調査

20220513 第133回運輸の日 雨			
1	群馬	7736	友人の紹介。
2	長岡	9841	大型車のあこがれていた
3	千葉	44	建設業
4	山梨	4563	給料が良かった。現在は、上がっていない。
5	神奈川	977	友人の紹介。
6	埼玉	3910	社長が知り合い。
7	神奈川	455	勤務24年：知人の紹介。従業員が多く安定していると思った。
8	福島	2219	勤務1.5年：飲食系で勤務していたがコロナで仕事がなく転職。
9	神奈川	3356	勤務3年：一般広告での募集。口コミ等を調べて入社した。賃金労働条件ともに満足している。
10	富山	666	勤務6年：友人の紹介。労務管理は行われている。賃金・労働条件ともに納得している
11	神奈川	2809	勤続12年：アルバイトから社員へ。地場専用だが労働時間は14時間以内に抑えられている
12	神奈川	5362	勤続5年：求人広告。労働時間に賃金は見合っているので満足している。ただ、新人が入らないので若い人には向いてないのか？
13	新潟	627	勤続12年：社長との意見交換を月1回行い、会社側と労働側で改善している。
14	山梨	2816	勤続32年：知人の紹介。労務管理はしっかり行われている。残業時間は50時間以内。求人はせずにすべて知人の紹介で入社している。
15	大阪		勤続3年：違う業務を試してみたかったので転職。不満はない。
16	静岡		勤務3年：前の会社での納品先が求人をだしていたので。不満はない。
17	神奈川		勤続6年：給料が良かったから。現在は稼げなくなっている。
18	静岡		勤続2年：仕事なさ過ぎて転職。仕事がありすぎて休めない。
19	愛知		勤続4年：家が近いので。満足している。
20	神奈川		勤続17年：知人の紹介。働いた分は賃金になっていると思う。特に不満はない。
21	岩手		勤続5年：知人の紹介。特に不満はない。
22	神奈川		勤続3年：知人の紹介。稼げるから。現在、コロナ禍で稼げない。
23	兵庫		勤続17年；知人の紹介。特に不満はない。

24	神奈川		勤続5年：ハローワーク。条件が良かったから。
25	神奈川		勤続13年：家から近い。最近、出発時間にうるさくなって来ている。早く出て現地で休みたいのに。
26	茨城		勤続6年：家から近い。帰り荷がないときは帰れない。何とかしてほしい。
27	香川		勤続3年：前の会社に12年、新鮮さを求め。3月5月は休みを取っていない。

行動者の感想



5月13日、組織拡大統一行動神奈川県連3日目運輸の日、10時から東神トラックステーションで3名が参加で開催しました。天候に心配があり縮小人数です。

天気予報の通りあいにくの雨でしたがある程度のアンケート調査、グッズの配布ができました。横断幕やのぼり旗はしませんでした。予定通り開催できてよかったです。

アンケート調査の結果が楽しみです。今日参加された3名様、大変お疲れ様でした。また、この活動はこれからも継続されますのでみなさんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

今井 勇 （ヤマト運輸労働組合厚木支部）



2022年（令和4年）5月13日（金）午前10時から午後3時迄、組織拡大を目的とした運輸労連全国統一行動に参加しました。

荒天と安全面を理由に参加人数を制限し、組織部今井委員長、望月事務局次長、櫻井委員の3名で海老名市東神 T.S に於いてアンケート調査、除菌グッズを配布し、ドライバーの現状の意見を聞き取る事が出来ました。

アンケートに協力してくれたドライバーの回答では、「労働時間」に対しては、ほぼ全員が労務管理は「行われている」で、賃金に対しても『稼げなくなった』。労働に対して「実態通りで不満は無い」との回答でした。

全産業で比較しても低水準の運輸産業ですが、コロナ禍で運転職への転職者もおり、賃金の高低ではなく、働く場所がある現状を満足している様子が見受けられます。

労務管理については、改善対策も月1度から定期的に実施されていて企業方針と従業員の要望も協議により一定程度実行されている様子でした。ただし、今回の回答者は全て100人以下の中小企業とし、企業規模の小さい程、会社との関係は密とする中で、賃金の引上げや欠勤時の減給などの問題も意見出来ず、業績配分も存在します。また、歩合給制度も確認され、傷病時の減給不安はあるものの、元気な内に稼ぐと言う意見は、今も昔も変わりません。

しかし、人材不足が続く中、企業の人員流出の予防対策として、企業から従業員への歩み寄りも見られ、労務管理説明による安心感を従業員に与える事で定着させる会社の意図も感じられました。労働組合加入に関しては、あれば安心だが、社内の雰囲気、消極的で結成までの意識は残念ながら皆無でした。

1980年代のバブル経済では、24時間働いた分、異常な高収入を経験したドライバーには諦めの賃金意識もあり、逆に高収入の経験が無いバブル崩壊後の世代にとっては、高水準を望まない、望めない事が固定観念として存在している事が垣間見え、低賃金での「慣れ」が潜在意識となっています。

コロナ禍の状況下、東神 T.S での全国からのナンバープレートを見ると、「物流を止めない」エッセンシャルワーカーとして、奮闘するドライバーの存在をあらためて再確認する事が出来て、とても良い経験でした。

SBS フレイトサービス労働組合 櫻井健一郎